

熊野川堆積土砂除去の取り組み状況

資料-1【河川部】

除去スケジュール

区間		除去全体予定量 (万m ³)	H23	H24	H25	H26	H27	H28～
①河口～相賀	熊野川	400	[Red bar]					
	熊野川	17	[Red bar]					
①相賀～宮井	支川	11	[Red bar]					
	※河川管理者等が連携してさらなる堆積土砂の除去及び民間による砂利採取を調整中。							
②宮井～二津野ダム	熊野川	145	[Red bar]					
	支川	8	[Red bar]					
③二津野ダム上流	熊野川	173	[Red bar]					
	支川	39	[Red bar]					
④宮井～小森ダム	北山川	—	[Red bar]					
	支川	1	[Red bar]					
⑤小森ダム上流	北山川	9	[Red bar]					
	支川	4	[Red bar]					

(ダム管理区間は除く)

- ※ ①の区間以外においても各県独自に民間による砂利採取の適用について実施もしくは調整が進められている区間がある。
- ※ 除去予定量は現時点での値であり、変動する可能性がある。

熊野川堆積土砂除去の取り組み状況

凡例

区間名

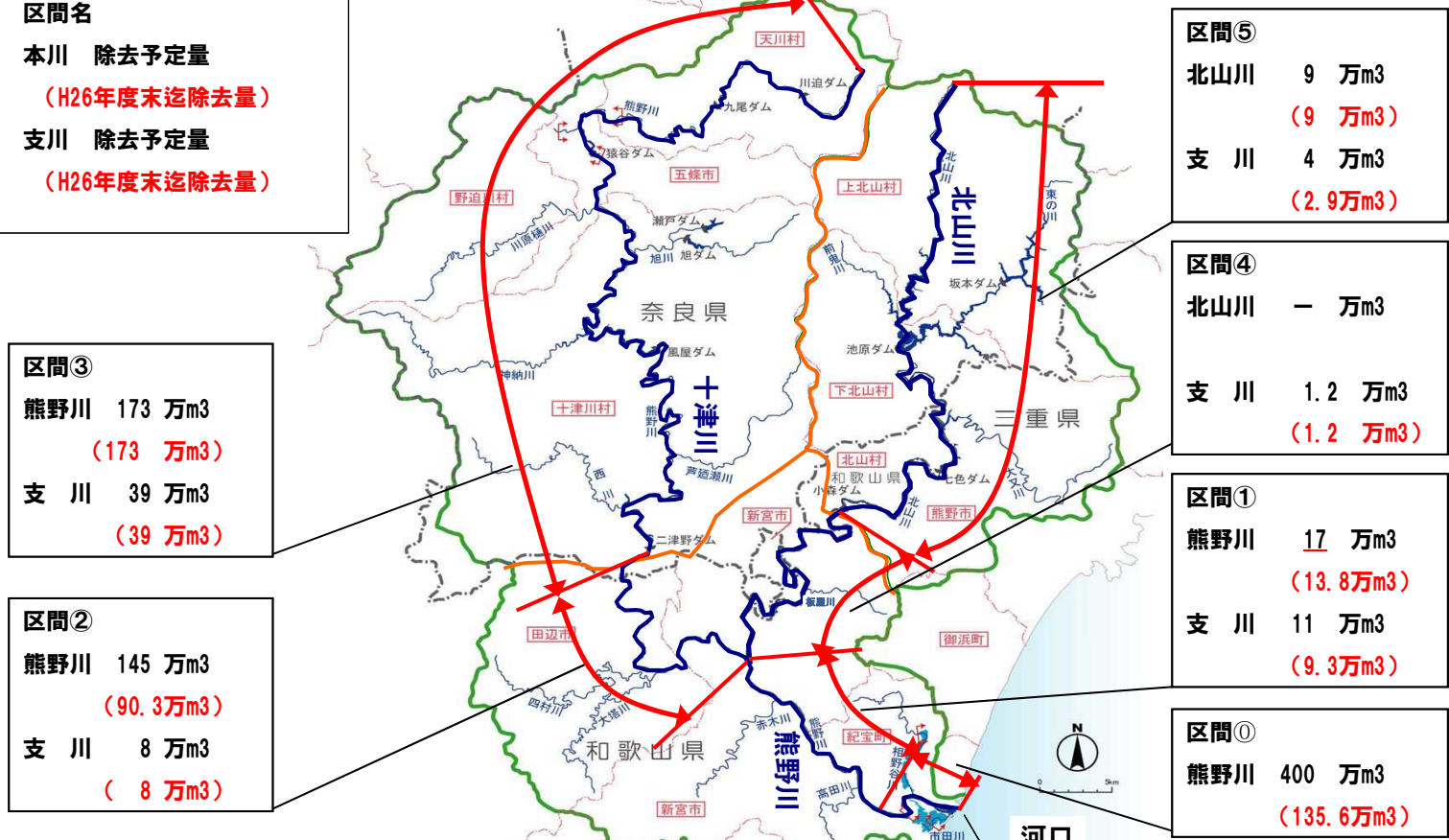
本川 除去予定量

(H26年度末迄除去量)

支川 除去予定量

(H26年度末迄除去量)

H27.2月時点



(ダム管理区間は除く)

※ 除去予定量は現時点での値であり、変動する可能性がある

熊野川(直轄上流端～北山川合流点)における堆積土砂の対応状況



H27.2月時点

激特事業等の実施状況について

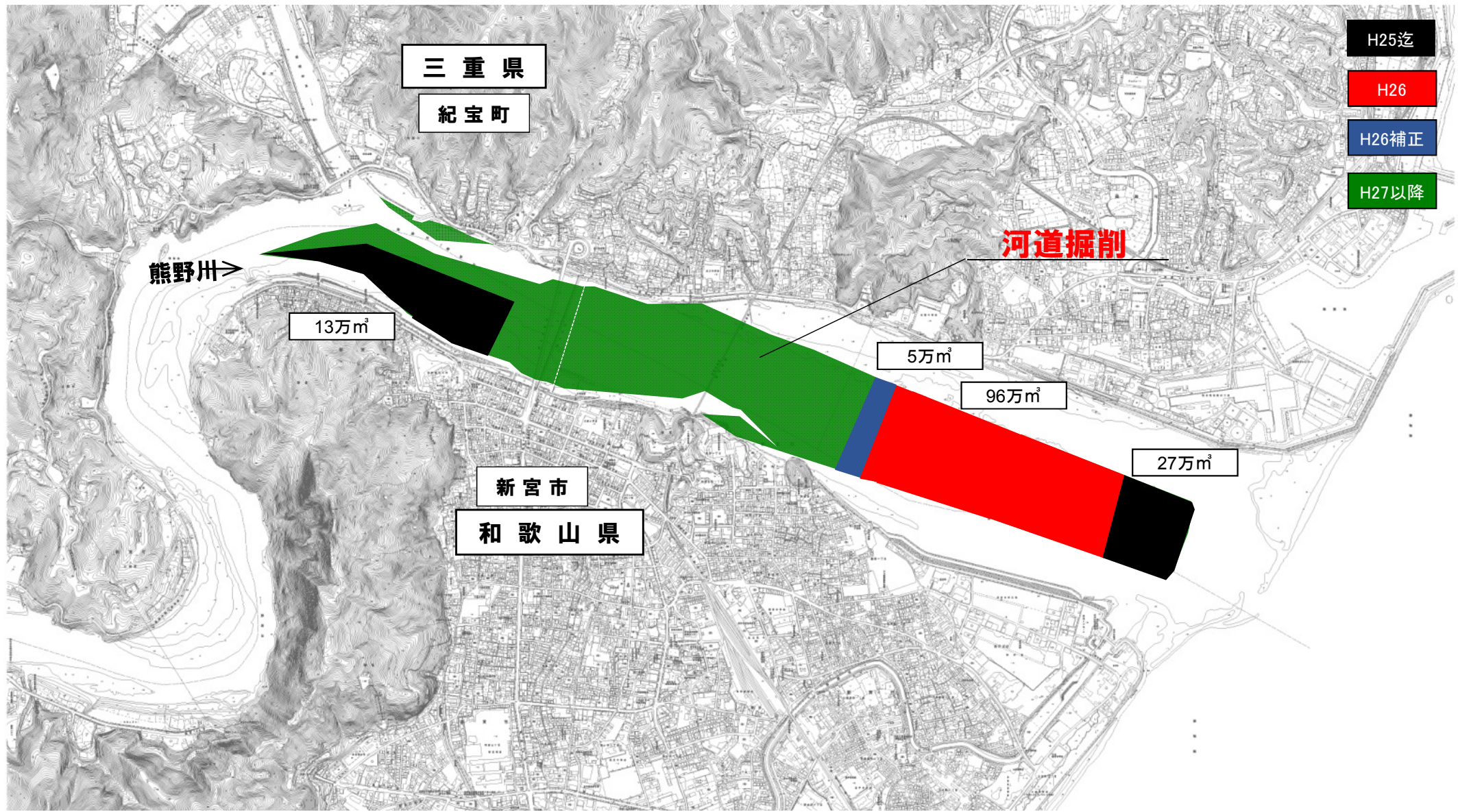
近畿地方整備局

紀南河川国道事務所

熊野川激特事業等工程

工事内容		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
激特事業	掘削工 根固め工含む						
	築堤工 堤防補強含む						
	排水機場耐水化						
	橋梁対策 JR熊野川橋梁 新熊野大橋の補強						
災害事業	河川管理施設復旧						
	熊野川護岸 等						
	相野谷川輪中堤嵩上げ 等						
改修事業	矢湊地区高潮堤						
	あけぼの地区高潮堤						
	水門・樋門耐震対策						
	光ファイバ・CCTV設置 (津波・浸水対策)						

熊野川激特事業実施状況(河道掘削)



熊野川激特事業実施状況（河道掘削）

掘削状況

H25年度まで : 約40万 m^3
H26年度（1月末現在） : 約71万 m^3

H25年10月より稼働



【バックホウ浚渫船】 河道掘削状況

H26年10月より稼働



【リクレーマー船】 掘削土砂の揚土状況

H26年7月より稼働



【水中ブル】 河道掘削状況



H26年10月より稼働



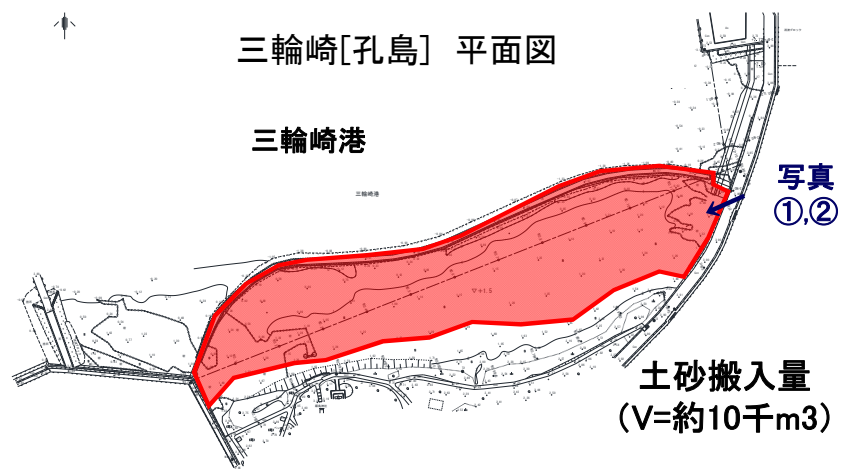
【Grab浚渫船】 河道掘削状況

掘削土砂の有効活用（七里御浜【鵜殿】海岸侵食対策）



掘削土砂の有効活用（三輪崎【孔島】海岸侵食対策）

箇所	三輪崎【 ^{くしま} 孔島】
事業主体	新宮市
内容	侵食が著しい三輪崎海岸等の養浜材として熊野川掘削土砂を有効活用。
搬入量	約10千m ³



写真① 三輪崎【孔島】(H26.5)



写真② 三輪崎【孔島】(H27.2)

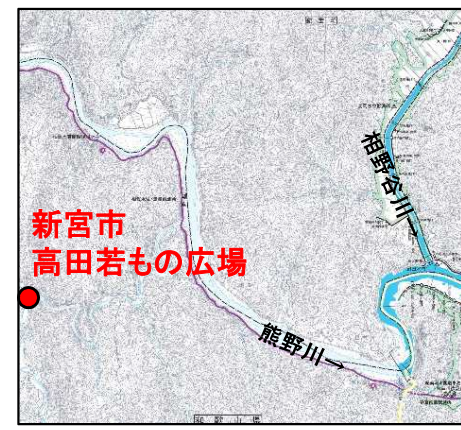
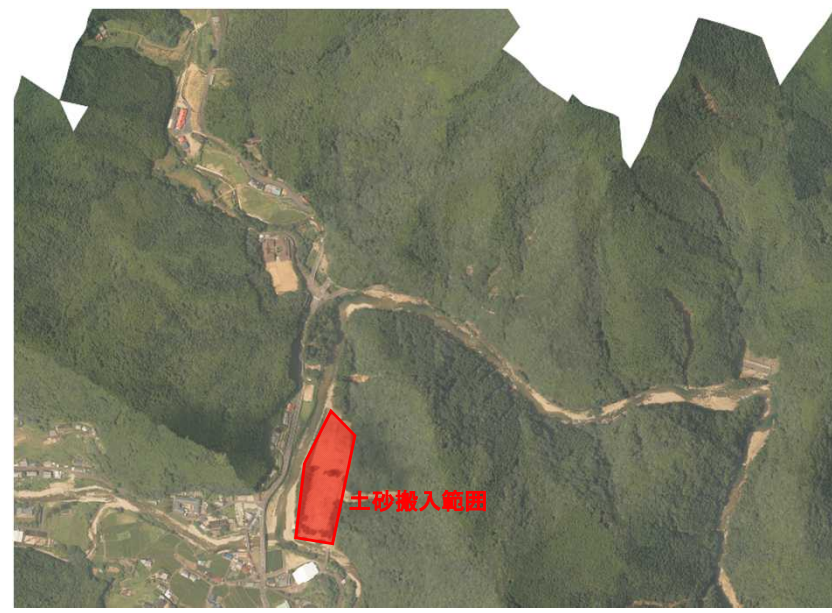
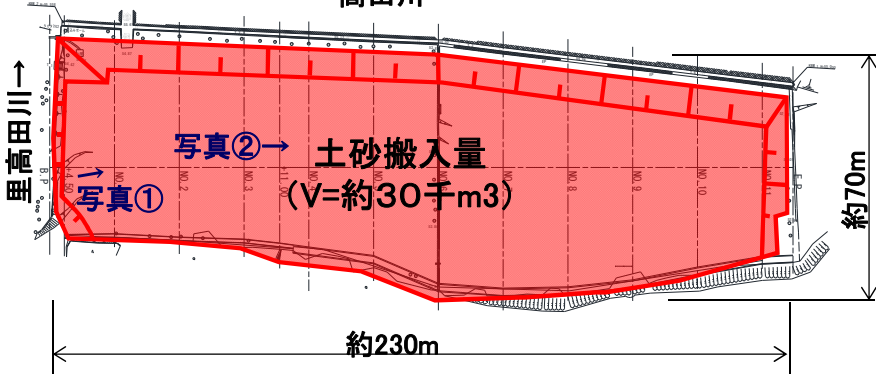
孔島の砂利浜再生へ
熊野川河口の掘削土砂を搬入
新宮市

平成27年1月10日
(熊野新聞)

掘削土砂の有効活用（新宮市 高田若もの広場復旧）

箇所	新宮市 高田若もの広場
関係機関	新宮市
内容	台風12号で被災した広場の復旧材として熊野川掘削土砂を有効活用。
搬入量	約30千m ³

高田若もの広場 平面図
高田川→



平成27年1月21日
(紀南新聞)

熊野川掘削土砂で盛り土
高田若もの広場を復旧
テニス大会・合宿誘致の場に

新宮市は、熊野川掘削土砂を有効活用し、高田若もの広場の復旧工事を進めている。この広場は、平成26年台風12号の被害を受けた。市は、熊野川掘削土砂を有効活用し、広場の復旧工事を進めている。この広場は、平成26年台風12号の被害を受けた。市は、熊野川掘削土砂を有効活用し、広場の復旧工事を進めている。



写真① 高田若もの広場(H26.4)



写真② 掘削土砂の搬入状況(H27.2)



平成27年2月

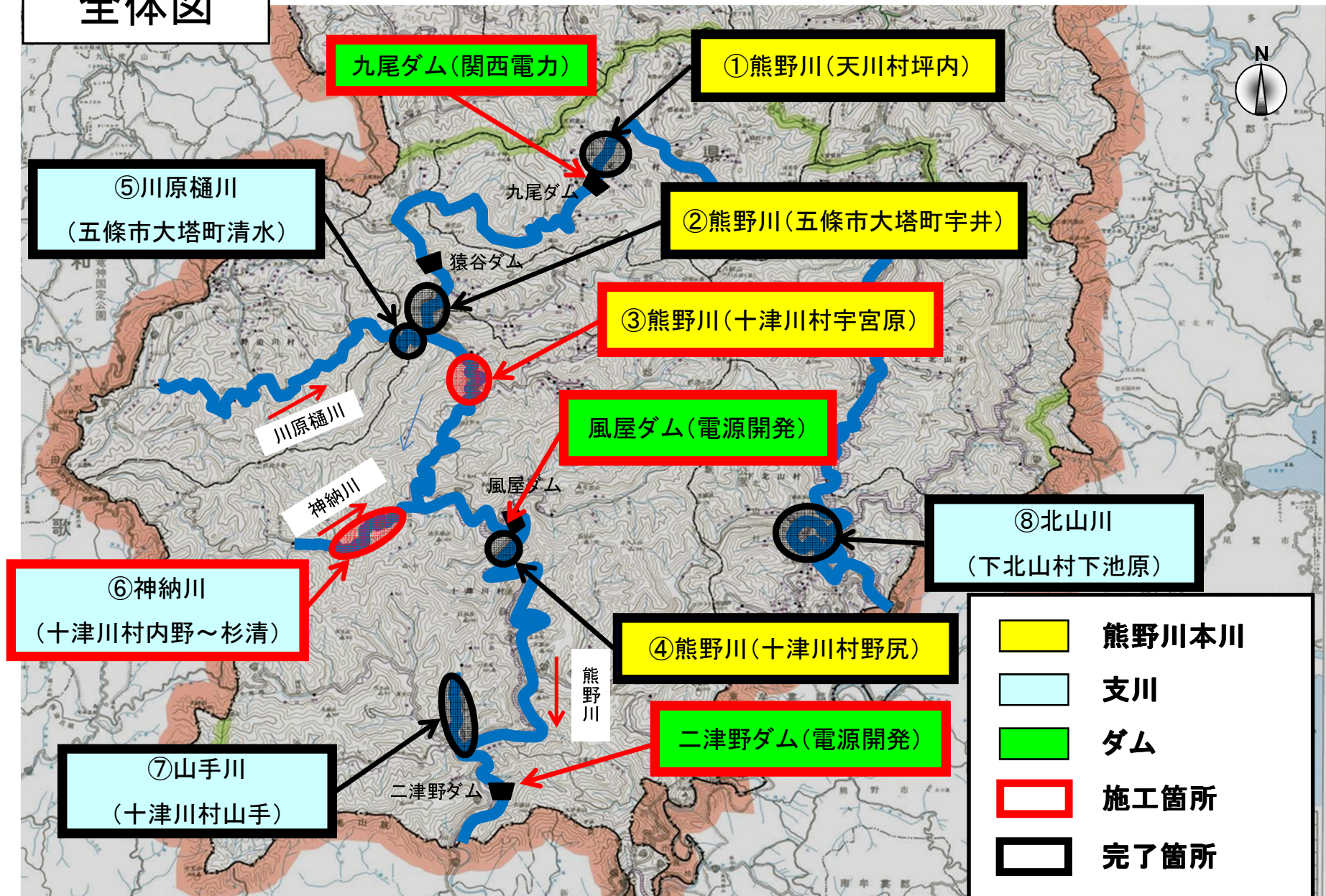
堆積土砂対応の状況について

奈良県 県土マネジメント部 河川課

1. 堆積土砂撤去の進捗状況

(奈良県・電源開発・関西電力・国土交通省)

全体図



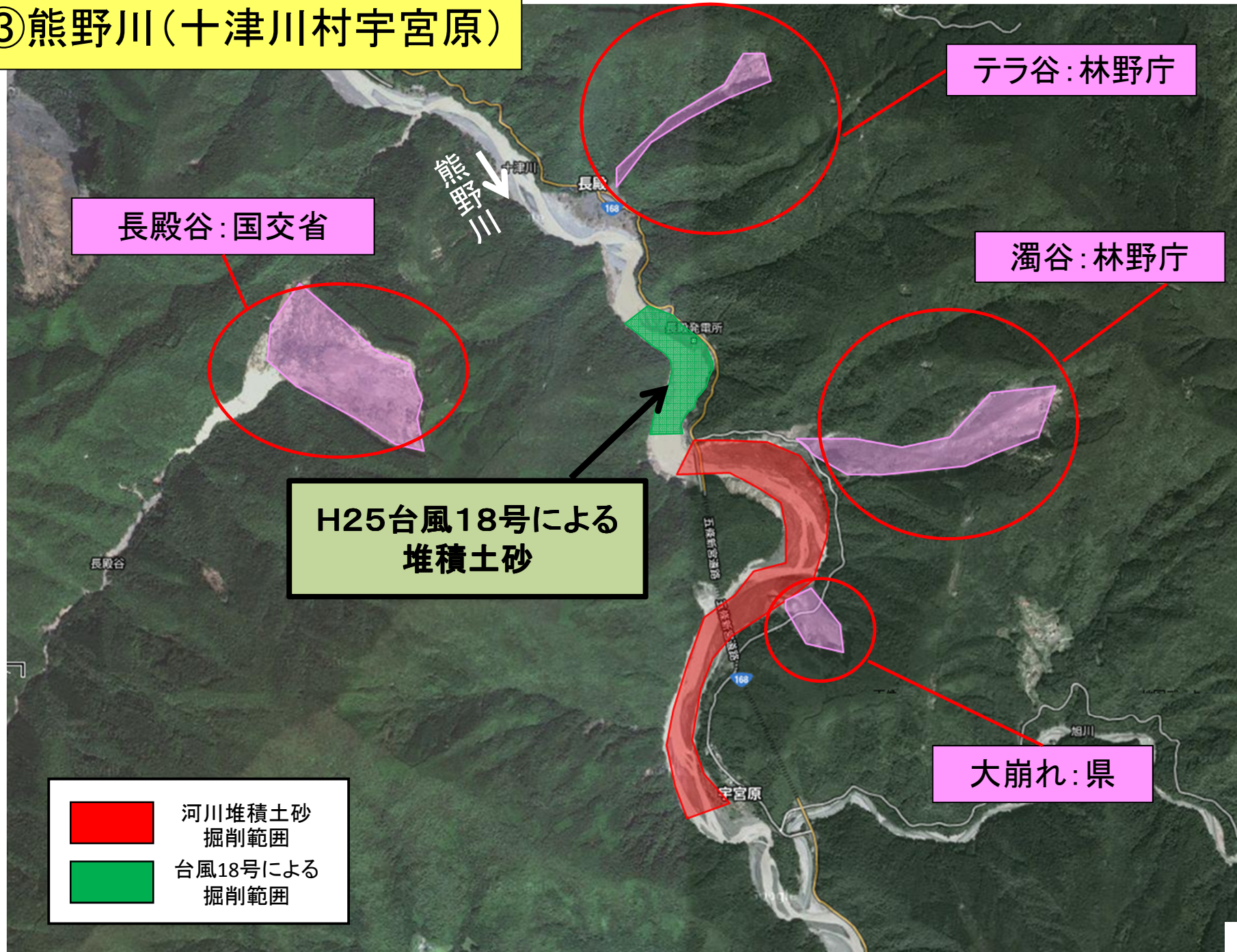
堆積土砂撤去 工程表(奈良県施行分)

河川名	箇所	撤去土砂量	H23	H24	H25	H26	H27
熊野川	① 天川村 坪内 (つぼのうち)	H23 8万m ³	■ 完了				
	② 大塔町 宇井 (うい)	H23 47万m ³		■ 完了			
	③ 十津川村 宇宮原 (うぐはら)	H23 112万m ³			■ 完了		
		H25 台風18号分12万m ³				■ 完了	
④ 十津川村 野尻 (のじり)	H23 6万m ³		■ 完了				
川原樋川 (かわらびがわ)	⑤ 大塔町 清水	H23 14万m ³		■ 完了			
神納川 (かんのがわ)	⑥ 十津川村 内野～杉清 (うちの) (すぎせ)	H23 21万m ³			■ 完了		
		H25 台風18号分24万m ³				■ 完了	
		H26 台風11号分9万m ³					■ 完了
山手川 (やまてがわ)	⑦ 十津川村 山手 (やまて)	H23 4万m ³	■ 完了				
北山川	⑧ 下北山村 下池原	H23 9万m ³	■ 完了				
23年災害は今年度完了 26年災害は引き続き実施				全体	85%	100%	
				(H25台風18号分は除く)			

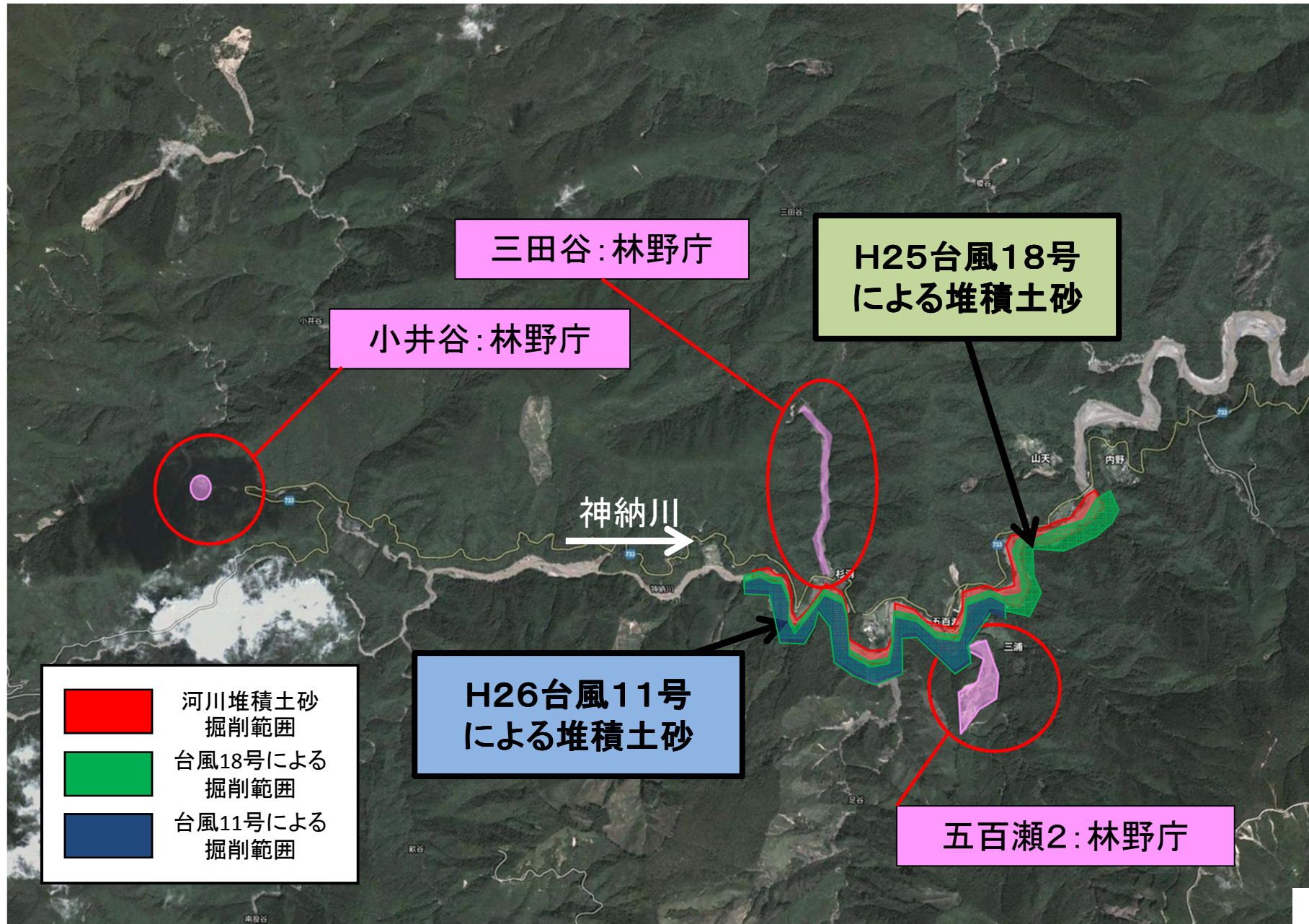
平成27年度
完了予定

平成27年度
完了予定

③熊野川(十津川村宇宮原)

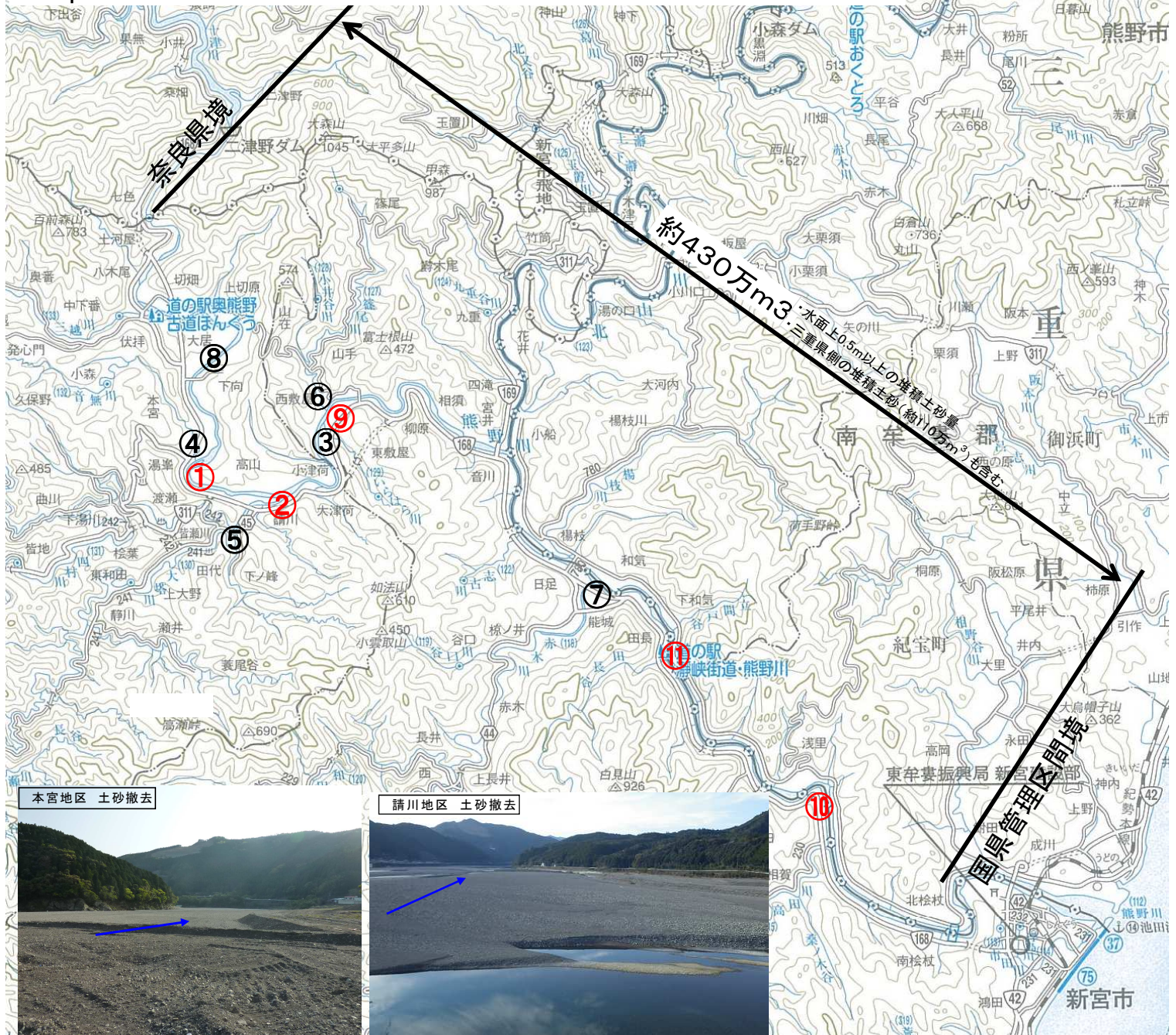
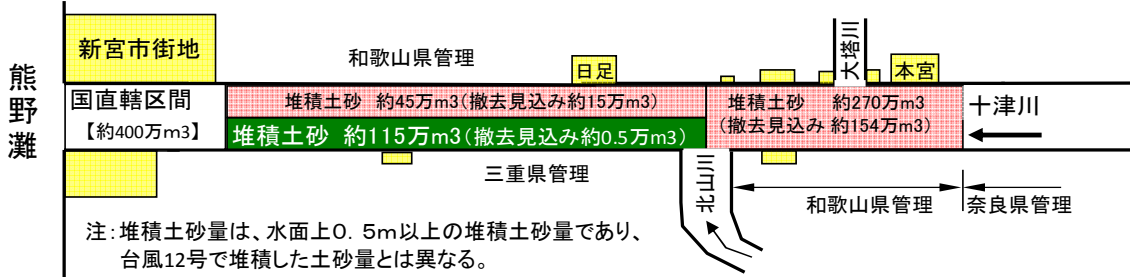


⑥神納川(十津川村内野～杉清)



河道内堆積土砂対応状況【和歌山県】

平成27年2月現在



本宮地区 土砂撤去



請川地区 土砂撤去



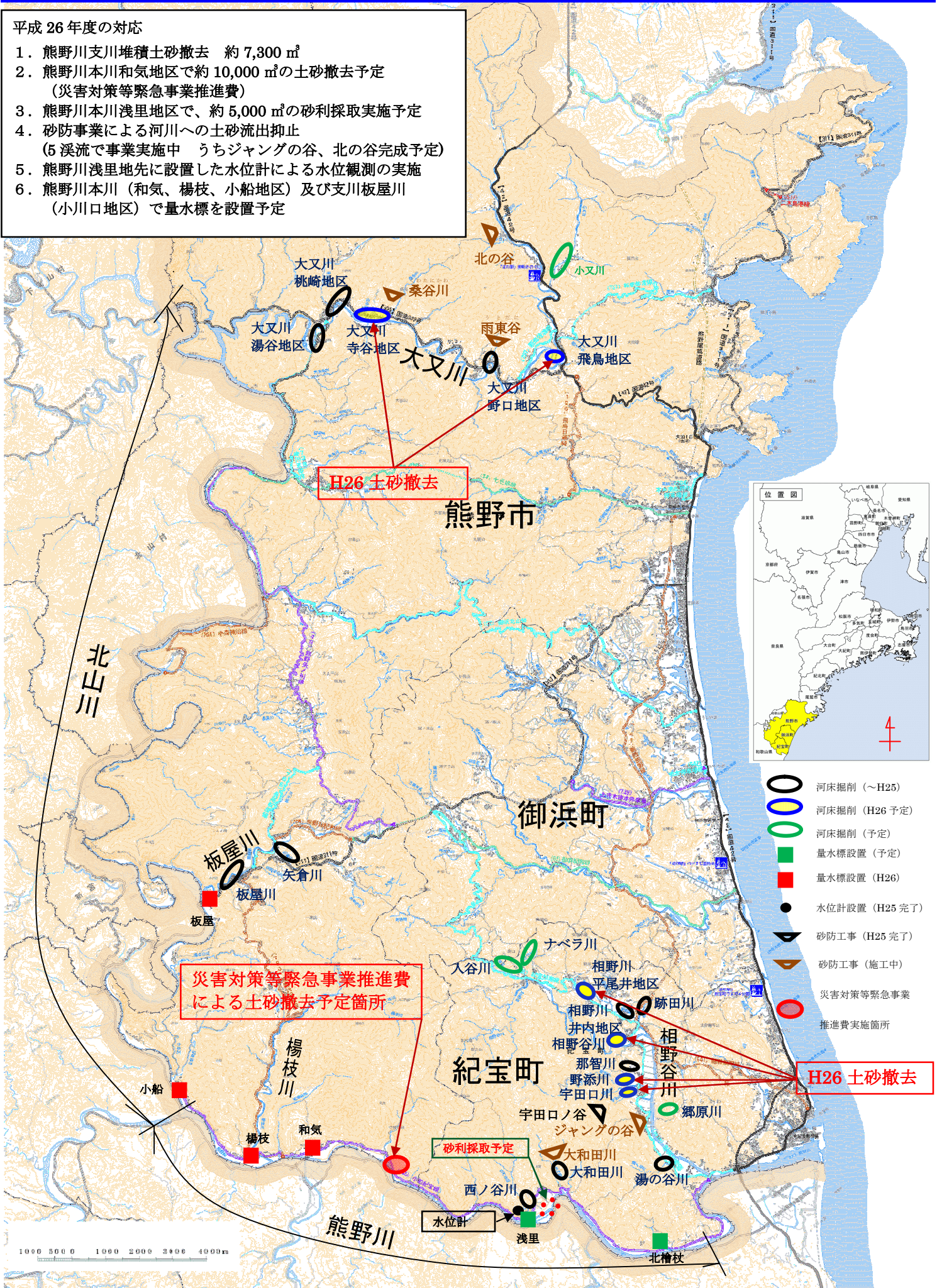
土砂撤去状況

NO	河川名	地区名	工事名	実施主体	H24まで	H25掘削量	H26掘削予定量	総掘削量	計画年度
①	熊野川	田辺市 本宮地区	水防災	県	約 11万m ³	約 5万m ³	約 10万m ³	約 40万m ³	~H28
②	熊野川	田辺市 請川地区	20条工事	市	約 15万m ³	約 15万m ³	約 14万m ³	約 44万m ³	H24~H26
③	熊野川	新宮市 東敷屋	一般採取	民間	約 2万m ³	—	—	約 2万m ³	~H24
④	音無川	田辺市 一本松地区	国災	県	約 1万m ³	—	—	約 1万m ³	完了
⑤	大塔川	田辺市 川湯地区	県災	県	約 6万m ³	—	—	約 6万m ³	完了
⑥	篠尾川	新宮市 西敷屋	県災	県	約 1万m ³	—	—	約 1万m ³	完了
⑦	熊野川	新宮市 日足地区	推進費	県	—	約 7万m ³	—	約 7万m ³	H24繰
⑧	熊野川	田辺市 大居地区	推進費	県	—	約 20万m ³	—	約 20万m ³	H24繰
⑨	熊野川	新宮市 東敷屋	一般採取	民間	—	約 5万m ³	約 1万m ³	約 40万m ³	概ね5年間
⑩	熊野川	新宮市 相賀	一般採取	民間	—	—	約0.6万m ³	約 3万m ³	概ね5年間
⑪	熊野川	新宮市 日足地区	推進費	県	—	—	約 5万m ³	約 5万m ³	H26
合計					約 36万m ³	約 52万m ³	約 31万m ³	約 169万m ³	

新宮川水系の治水対策対応状況【三重県】 H27. 2. 23

平成 26 年度の対応

1. 熊野川支川堆積土砂撤去 約 7,300 m³
2. 熊野川本川和気地区で約 10,000 m³の土砂撤去予定
(災害対策等緊急事業推進費)
3. 熊野川本川浅里地区で、約 5,000 m³の砂利採取実施予定
4. 砂防事業による河川への土砂流出抑止
(5 渓流で事業実施中 うちジャングの谷、北の谷完成予定)
5. 熊野川浅里地先に設置した水位計による水位観測の実施
6. 熊野川本川(和気、楊枝、小船地区)及び支川板屋川(小川口地区)で量水標を設置予定



H26 土砂撤去

災害対策等緊急事業推進費による土砂撤去予定箇所

H26 土砂撤去

砂利採取予定

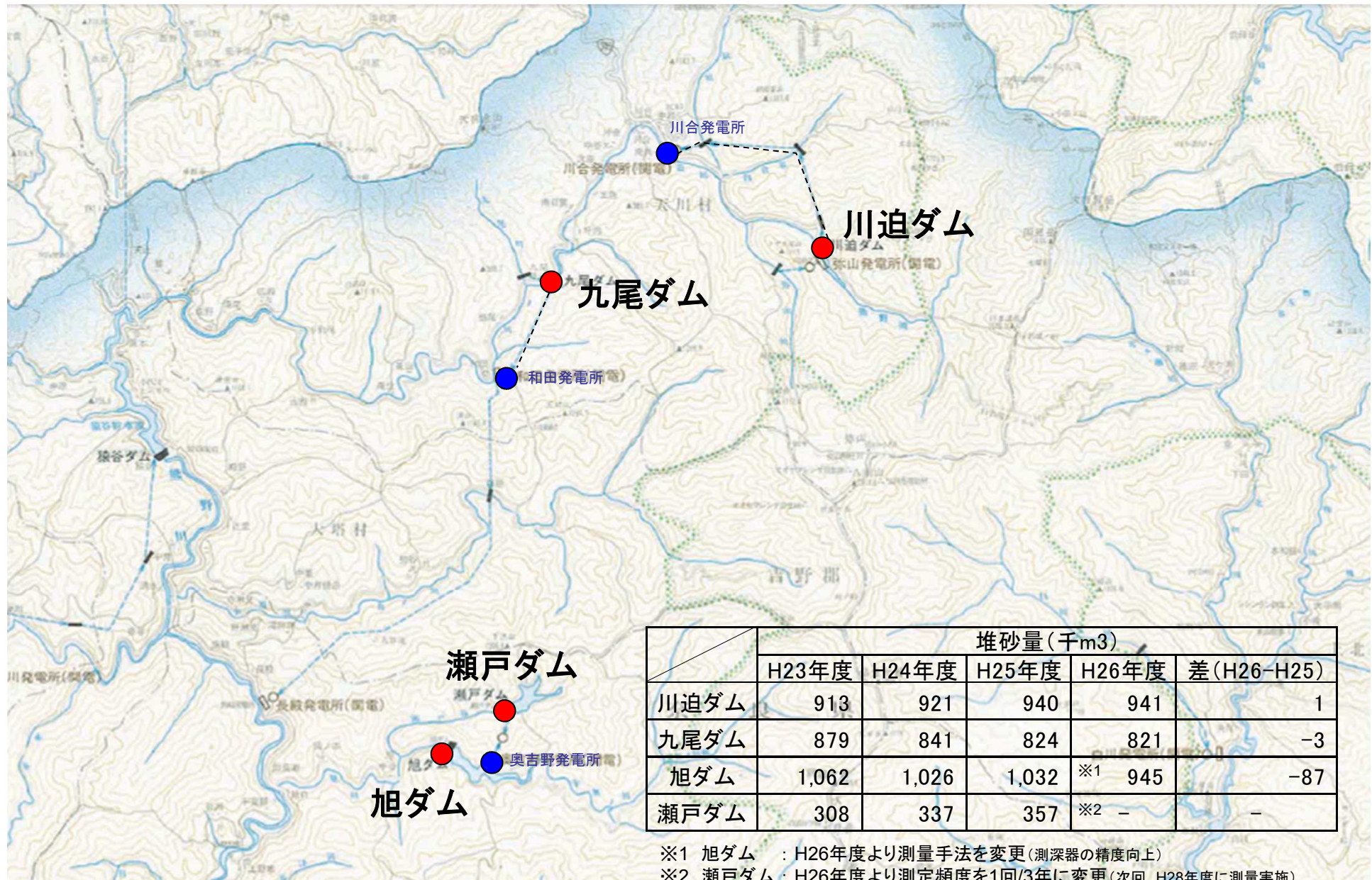
水位計

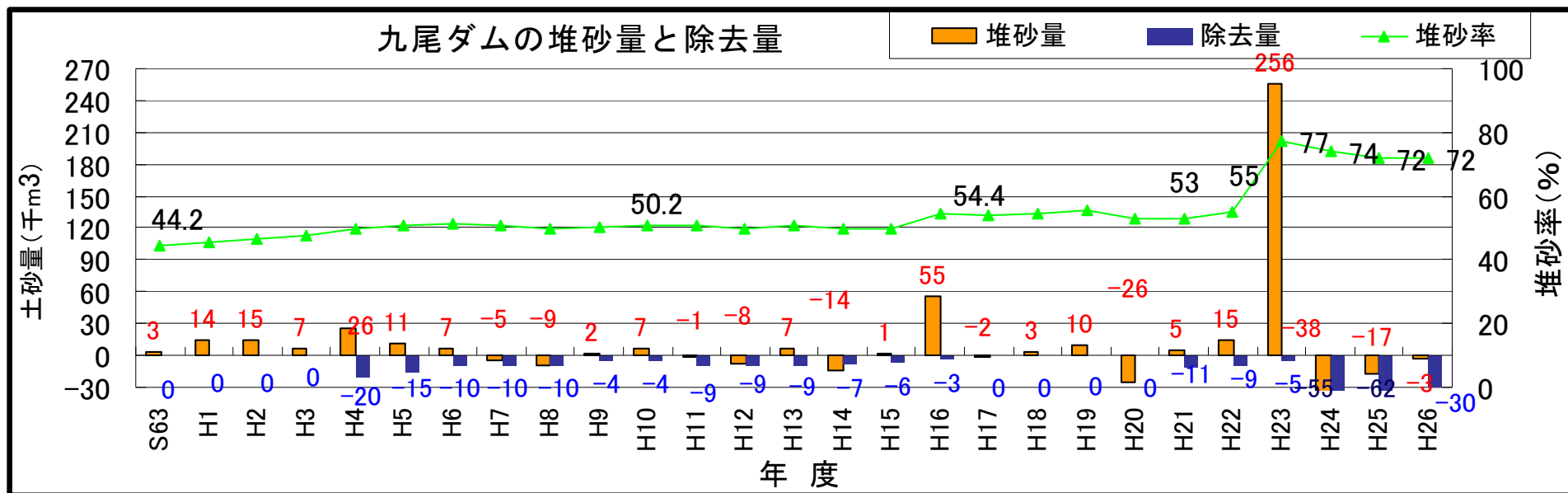
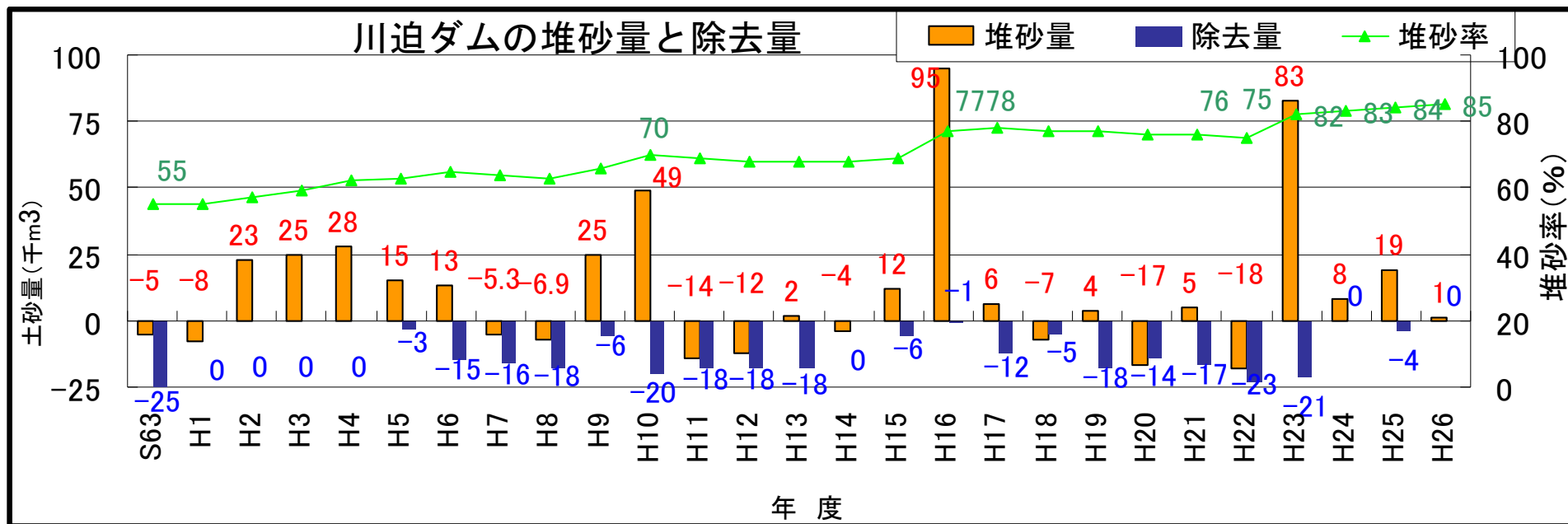
- 河床掘削 (～H25)
- 河床掘削 (H26 予定)
- 河床掘削 (予定)
- 量水標設置 (予定)
- 量水標設置 (H26)
- 水位計設置 (H25 完了)
- ▲ 砂防工事 (H25 完了)
- ▲ 砂防工事 (施工中)
- 災害対策等緊急事業推進費実施箇所

1000 500 1000 2000 3000 4000m

関西電力の熊野川流域ダム位置図と堆砂量

1





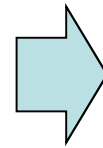
・S63年～H22年までの平均堆砂量V≒5.3千m³

九尾ダムの堆砂状況



[九尾ダム上流(No.7断面付近)]

着工前 (撮影H26.4.1)



完了 (撮影H26.6.14)



電源開発株式会社
西日本支店

堆積土砂の対応状況について（ダム 電源開発(株)西日本支店）

十津川筋（風屋貯水池・二津野調整池）堆砂処理計画・実績

（単位：千 m³）

処理地点	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度		平成27年度 計画	備考
				計画	実績 ^{※2}		
風屋貯水池	0	189	138	100	115	110	神納川
二津野調整池	92	395	270 ^{※1}	200	206 ^{※1}	192	本川、西川他
計 (進捗率)	92	584	408	300	321 (107%)	302	

※1 浚渫試験施工分を含む

※2 平成27年1月末時点実績（四捨五入の関係で計が一致しない場合がある）

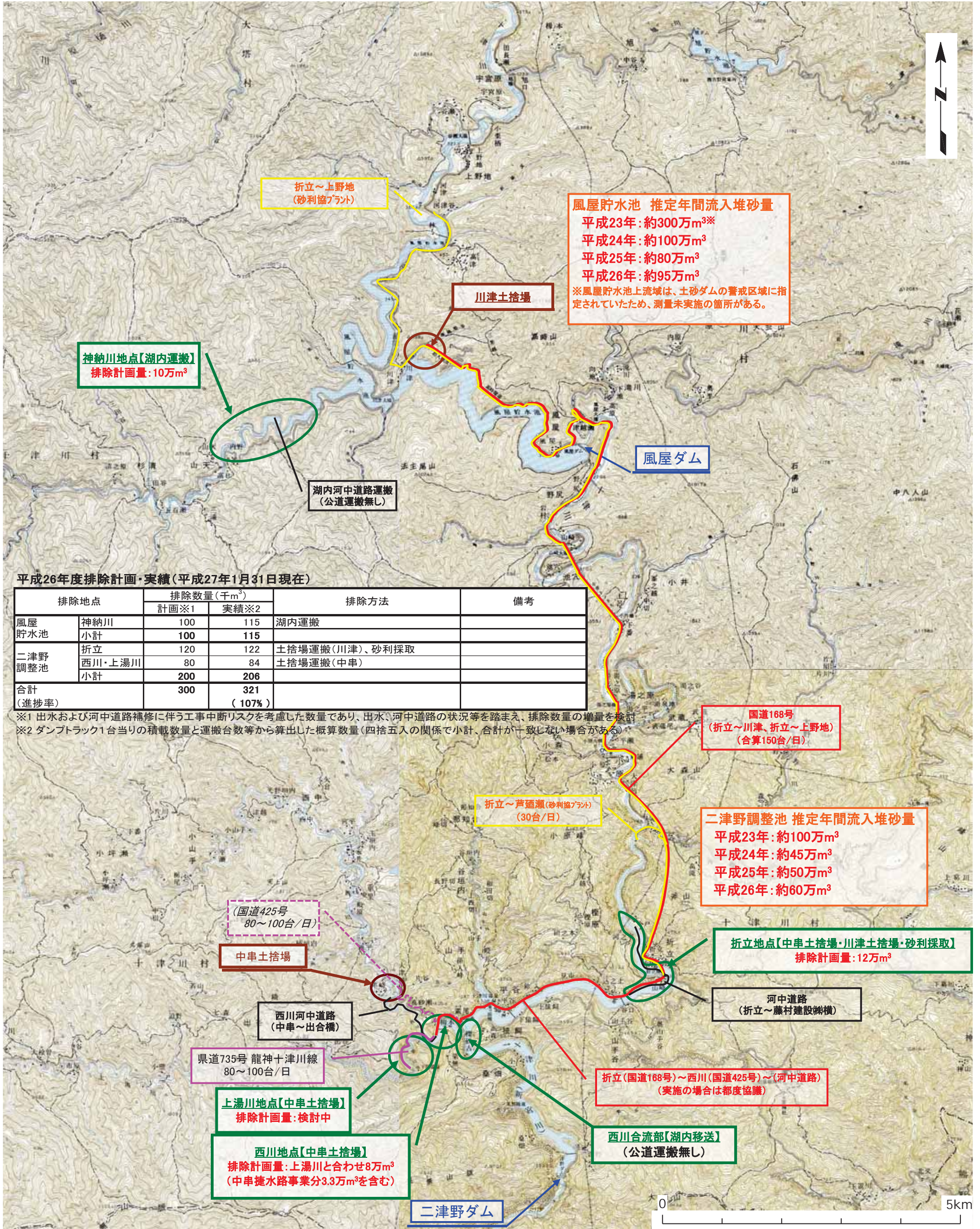
北山川筋（池原貯水池）堆砂処理計画・実績

（単位：千 m³）

処理地点	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度		平成27年度 計画	備考
				計画	実績 [※]		
池原貯水池 (進捗率)	20	20	4	7.2	0 (0%)	堆砂測量結果を踏 まえ、河川管理 者・地元と協議	本川背水終端部 平成27年1月末着工、2 月末計画数量完了予定

※ 平成27年1月末時点実績

平成26年度 十津川筋(風屋貯水池・二津野調整池)堆砂排除計画・実績



風屋貯水池 推定年間流入堆砂量
 平成23年: 約300万³m³※
 平成24年: 約100万³m³
 平成25年: 約80万³m³
 平成26年: 約95万³m³
 ※風屋貯水池上流域は、土砂ダムの警戒区域に指定されていたため、測量未実施箇所がある。

国道168号
 (折立～川津、折立～上野地)
 (合算150台/日)

二津野調整池 推定年間流入堆砂量
 平成23年: 約100万³m³
 平成24年: 約45万³m³
 平成25年: 約50万³m³
 平成26年: 約60万³m³

折立地点【中串土捨場・川津土捨場・砂利採取】
 排除計画量: 12万³m³

河中道路
 (折立～藤村建設(株))

折立(国道168号)～西川(国道425号)～(河中道路)
 (実施の場合は都度協議)

西川合流部【湖内移送】
 (公道運搬無し)

国道425号
 80～100台/日

中串土捨場

上湯川地点【中串土捨場】
 排除計画量: 検討中

西川地点【中串土捨場】
 排除計画量: 上湯川と合わせ8万³m³
 (中串捷水路事業分3.3万³m³を含む)

二津野ダム

平成26年度排除計画・実績(平成27年1月31日現在)

排除地点	排除数量(千 ³ m ³)		排除方法	備考
	計画※1	実績※2		
風屋貯水池	神納川	100	115	湖内運搬
	小計	100	115	
二津野調整池	折立	120	122	土捨場運搬(川津)、砂利採取
	西川・上湯川	80	84	土捨場運搬(中串)
	小計	200	206	
合計 (進捗率)	300	321 (107%)		

※1 出水および河中道路補修に伴う工事中断リスクを考慮した数量であり、出水、河中道路の状況等を踏まえ、排除数量の増量を検討
 ※2 ダンプトラック1台当りの積載数量と運搬台数等から算出した概算数量(四捨五入の関係で小計、合計が一致しない場合がある)